

油化学関連シンポジウム in 大阪

～ 油化学における物質合成，物性評価からサステナビリティまで ～

洗剤や化粧品，食品や飲料などのさまざまな分野に油化学分野における研究が貢献しています。本シンポジウムでは，日本油化学会でご活躍の3名の講師からご講演いただき，油化学分野に関する研究最新技術および企業におけるサステナビリティへの取り組みなどをご紹介します。日本油化学会員はもちろん，学生や一般の多くの方のご参加をお待ちしております。

主 催 公益社団法人 日本油化学会 関西支部

共 催 一般財団法人 油脂工業会館

日 時 2024年1月26日（金）14時00分 ～ 17時00分

会 場 大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー2階 セミナー室201
（〒530-8568 大阪市北区茶屋町1番45号）

【アクセス】 <http://www.oit.ac.jp/japanese/access/index.html>

参加費 無 料 定員 50名（先着順） 申込締切 2024年1月25日（木）17時まで

申込方法 氏名・所属・連絡先などを下記宛に電子メールでお申し込み下さい。代表者の方が複数人分をまとめてお申し込みいただいても結構です。

世 話 人 〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1 大阪工業大学工学部応用化学科
日本油化学会関西支部事務局 村岡 雅弘 E-mail: masahiro.muraoka@oit.ac.jp
（個人情報は、受講確認とセミナーご案内以外の目的には使用しません。）

< 講演プログラム >

1. アミノ酸－糖ハイブリッド界面活性剤の開発と物性評価および泡評価の最新技術

（奈良女子大学研究院 自然科学系）吉村 倫一 氏 14:00 ～ 14:50

物性の向上や高機能性の発現を目指して開発したアミノ酸と糖のハイブリッド界面活性剤に関して，界面粘弾性などの物性評価、放射光X線・中性子小角散乱を用いた会合体の構造解析および泡評価の最新技術について紹介します。

2. ホスト-ゲスト機能を基盤とする刺激応答性ソフトマテリアルの集合構造・物性制御

（大阪産業技術研究所 森之宮センター）川野 真太郎 氏 15:00 ～ 15:50

非共有結合性のホスト-ゲスト相互作用による超分子形成機能を高分子構造に導入した両親媒性会合体やハイドロゲルなどの刺激応答性ソフトマテリアルに関する研究について、高分子合成から物性評価まで紹介します。

3. ロレアルにおけるサステナビリティプログラム “ロレアル・フォー・ザ・フューチャー”

（日本ロレアル株式会社）織田 政紀 氏 16:00 ～ 16:50

ロレアルでは、2013年より、社会にポジティブなインパクトを与えるべく、研究開発におけるサステナビリティプログラムを続けております。本講演では、3年前より、ロレアル・フォー・ザ・フューチャーという新たな目標を設定したプログラムと、具体的な研究開発の取り組みについてご紹介いたします。